

Let's try it
Yurukaji ゆるカジでいこう!

〔特集〕



家事に育児に仕事と、何かと忙しい毎日。

ふと気づくと、もう今年も残すところ2ヶ月を切りました。

12月が近づくにつれて気になってくるのは、大掃除です。

まだ時間もあるし大丈夫…と思っていたら、

忘年会にクリスマス、あっという間に年末で大慌て!

という事態にならないためにも、

今から計画的に少しづつお掃除・片付けを始めてみませんか?

年末1日短期決戦型の大掃除も良いですが、

頑張りすぎないのが『ゆる家事』。

例えば土日のどちらか1日の数時間、

家の中の1カ所だけ大掃除してみましょう。

1カ所数時間だけなら、気力・体力ともに

余裕を持って取りかかれるのではないかでしょうか。

また、日頃のちょっとした工夫で

家事や掃除を楽にするアイデアもご紹介します。

ゆる~い家事で、

今年の年末はゆとりをもって迎えましょう!

撮影 = 塚山 哲 Satoshi Tateyama

文 = 中西 理恵 Rie Nakanishi



リビング

お客様の声

- 子供用のスタディコーナーを作れば良かった。
- リビングに畳コーナーを作って、横になるスペースがあつても良かった。
- 広く見せるためにリビングとダイニングと一緒にしたが、別々にすれば良かった。



「子供部屋を作ったものの、低学年のうちは自室を使わずリビングで宿題などをする」という家庭が多いようです。スタディコーナーを作るなら、ランドセルや教科書の置き場も考えておきましょう。



和室をリビングの続き間にしたり、置き畳で畳スペースを作ることをおすすめしています。子供たちの様子を見ながら洗濯物を畳んだり、アイロン掛けをしたりできます。

リビングとダイニングの位置は、暮らし方によっても大きく好みが分かれるところ。LDKをワンルームにする場合が増えていますが、緩やかにつなげて独立させると落ち着けるダイニングとなります。LDKは家の中でも物が集まりやすい場所なので、収納場所も考慮しておきましょう。

ゆるカジを叶える家とは?



料理や洗濯、掃除といった毎日の家事の負担が軽く、頑張らなくてもいつでも綺麗な住まい。

そんな「ゆるカジ」な住まいが理想です。

ゆるカジの住まいを叶えるためには、間取り・家事動線・収納に、使いやすく暮らしやすい工夫が欠かせません。

それは決まった形ではなく、家族の人数や暮らし方、習慣によっても変わります。

ヤマサハウスのオーナー様も、それぞれこだわった家づくりをされていますし、

ヤマサハウスとしても、お客様との打ち合わせを通して、より満足度の高い住まいを提供できるよう努力を重ねています。

しかしそれでもやはり、建てた後「もう少しこうすれば良かった」という声があるのもまた事実です。

オーナー様からの貴重なご意見を、あなたの家づくりに反映させていただけたら幸いです。

玄関

お客様の声

- シューズクローケ内に扉をつけてもらったが、扉を開けると狭い。もっと通路幅をとれば良かった。
- 玄関は大きく広くしたほうが良い。

特に農家や家庭菜園をやるなら、泥だらけになるのでお客様用と家族用の玄関(土間)があったほうが良い。



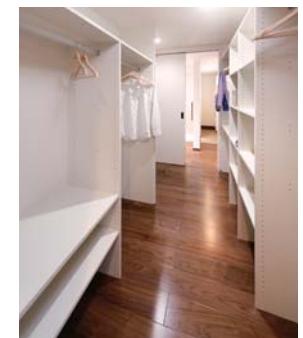
家族分の靴が仕舞えるので、玄関を綺麗に保てるのがシューズクローケのメリット。靴だけでなく、傘やベビーカー、スポーツ用品など外で使う物を家の中に持ち込まずに済みます。また、最近はコートなどをかけるためにハンガーバイプの取付を希望される方が増えています。シューズクローケを作る場合は、玄関の広さや靴を楽に収納できる通路幅か、物を置いたときに不便がないか検討してみるのが大切です。棚板は洗えるものがおすすめです。

クローゼット・押入れ

お客様の声

- 押入れに枕棚をつけておけば良かった。
- 収納を十分取ったつもりだったが足りなかった。

収納スペースは多い方が便利なのは確か。おすすめしたいのは、部屋と部屋の間にあって通り抜けが可能な「ウォークスルークローゼット」です。通り抜けできることによって回遊性が生まれ、家事動線も楽になります。クローゼットや押入れはできる限りシンプルに作っておいて、お持ちのタンスやカラー・ボックスなどを利用してフレキシブルに使うといいでしょう。



大掃除もゆるカジでいこう!

一年の締めくくりとして欠かせない大掃除。今年は早めにゆる~く始めてゆとりある年末年始を迎えましょう。
ゆるカジを日頃から実践すれば、汚れにくく・いつの間にか片付く住まいも実現できます。

①大掃除のスケジュールを立てよう

まずチェックすべきは、ゴミカレンダーです。収集日が少ないゴミができる作業を早めに済ませましょう。例えば鹿児島市では蛍光灯や乾電池などの最終収集日は12月11日か12日。衣類は12月17日か18日。(お住まいの地域によって異なります。)捨てそびれると、大量のゴミと一緒に年越しをする羽目に…

②第1週目／クローゼット

クローゼットのお掃除は、まず全部クローゼットの外に出してしまいましょう。出せないものはそのままでもOK。洋服が吊るしたままの場合は埃除けにゴミ袋などで覆っておきます。その後上から下へ、埃を落として掃除機をかけます。余裕があれば、着なくなった洋服を仕分けましょう。ただし、今回は完璧を目指さないのでコンセプトなので出来る範囲で、と割り切りましょう。

～ゆるカジのコツ～



- 畳むのをやめよう。
洗濯物をハンガーにかけて干し、乾いたらそのままクローゼットに収納。
- ワードローブ管理は各自で。
ママだけが頑張らないために、家族が自分で身支度や片付けができる仕組みを作りましょう。



③第2週目／冷蔵庫

冷蔵庫のお掃除も、庫内の中身を全部出し、外せるパーツは全部外します。消費期限切れやもう食べないものなど、要らない食品は処分しましょう。ここでおすすめなのが「バストリーゼ77」という高純度アルコール除菌スプレー。成分が100%さとうきび由来なので食品にも噴霧することができ、赤ちゃんやペットがいるおうちでも安心して使えます。

～ゆるカジのコツ～



●ケース収納で物の位置を作ろう。

位置を作るのは、収納法の基本。冷蔵庫内も100均のケースなどを活用して、収納しましょう。「朝ごはん」ケースにチーズ・バター・ヨーグルト、「味噌汁系」のケースに味噌・乾燥ワカメ・豆腐、など一緒に使うものを持ちまとめておくのがポイントです。ラベリングも忘れずに。番下の段はフリースペースとして、作り置きや残り物などを入れる場所用にあけておきます。

●野菜室は紙袋で小分けに。

形がバラバラの野菜を収納するのは難しいですよ。紙袋やケースを使って整理収納しましょう。紙なので、適度に湿気を吸って汚れたら取り替えも楽。袋の口を折り返すと安定します。

※塗装したものやフローリングのワックスなどは剥がれてしまうので、目立たないところで試すか使用を控えてください。

お客様の声

- パンtryを設けておけば良かった。
- 勝手口に土のついた野菜を置いておきたいので、土間を作つておけば良かった。
- キッチンカウンターの幅が狭かった。



パンtryとはキッチンの側にある収納のことです、主に食品や飲料、調理器具をストックするためのスペースです。パンtryにはクローゼットタイプや家事室兼用の部屋タイプ、勝手口併設タイプなどさまざま。パンtryに入れる物は細かい物が多くなりがちなので、収納したいものに合わせて奥行きを決めましょう。



キッチン

お客様の声

- 脱衣室に棚をつけるべきだった。
- 洗面を2カ所にするか、広めにすれば良かった。全員が使う朝は取り合いにな。
- 洗面・浴室に直接入れる勝手口をつければ良かった。野球をしている子供たちの練習後の汚れがひどい。



洗面・脱衣室

終わりに～設計士より～



住んでから満足度の高い、本当に暮らしやすい家をつくるためには、お客様の好みやこだわり、将来はどう過ごしたいかなど、家族のことを知るのがとても大切だと感じます。また、家事は一人で行うものではなく、家族全員ができる配置や動線を考えたいものです。



●収納の奥行きは収納するものに合わせて計画しよう。

奥行きが深い収納は、奥に置いたものが取り出しにくくて使いづらいものです。キッチンでは食器も棚に並べて仕舞うより、引き出し収納にする方が出し入れもしやすく便利です。

●収納内にもコンセントを。

スイッチやコンセントの取付場所や位置、数には注意が必要です。暮らしやすさに関わる部分なので、しっかり計画しましょう。

リビング近くの収納内にコンセントをつけると便利です。掃除機を充電したり、パソコンやwi-fiルーターなども仕舞えるようにすると、配線のごちゃごちゃが見えることもありません。

ゆる家事の最大のコツは、いかに負担を少なくするかということ。

完璧を目指さず、毎日ついでに行える範囲内で、いつでも綺麗な我が家を目指しましょう。



④第3週目／換気扇

油でべトべトのキッチン換気扇は、大掃除でもっとも億劫に感じる箇所ではないでしょうか？そこで「オキシクリーン」という酸素系漂白剤がおすすめです。オキシクリーンを使った換気扇掃除は、キッチンシンクに40~50度のお湯を貯め、付属のスプーン1~2杯ほど溶かして、外したシロッコファンやフィルターなどを1~2時間漬けておくだけ。漬け置きが終わったら軽くこすり洗いして乾かし、元に戻します。シンクの排水口をふさぐ止水蓋が無い場合は、排水口に水を入れたビニール袋を入れるか、大きめのビニール袋の中で漬け置きします。

*オキシクリーンは弱アルカリ性の洗剤なので、アルミ製品や塗装の剥げた換気扇の場合、変色やコーティング剥げなどの恐れがあります。心配な場合は薄めの溶液で、漬け置き時間は短めにしましょう。



⑤第4週目／浴室とエアコンフィルター

浴室もエアコンフィルターにも大活躍するのがオキシクリーン。浴槽に40~50度のお湯を張り、オキシクリーンを付属のカップ2~3杯入れてよく混ぜます。バスチェアや洗面器、お風呂のおもちゃ、埃を掃除機で吸い取ったエアコンフィルターなどまとめて漬けましょう。ここで追い炊きすると、お風呂の配管まで綺麗になります。お風呂の床も、排水口に水を入れたビニール袋を入れてふさぎ、オキシクリーン溶液で漬け置き。その後6時間ほど放置して流します。エアコンフィルターは、10分ほどで除菌できるので先に取り出してOKです。

～ゆるカジのコツ～

●ほったらかして綺麗に。

オキシクリーンの使い方はお湯に溶かすのが基本。子供の上履きも漬け置くだけで綺麗になります。漬け置きだけでなく、普段の洗濯に少量混ぜると、黒ずみや食べこぼしのシミもスッキリ。家中のお掃除に活用できます。

●汚れが付着しないようにする。

残念ながら、浴室鏡や蛇口のウロコ状の水垢はオキシクリーンでは落とせません。水垢をつけないために、浴室を使ったあとはスクイージーなどで水滴を残さないようにしましょう。付いてしまった水垢は、クエン酸をぬるま湯に溶かした溶液を振りかけて、こすり落とします。



⑥その他

24時間換気システムの標準フィルター清掃は、3ヵ月に1回を目安に水洗いでください。花粉フィルターは水洗いできないため、定期的な交換をお願いします。

